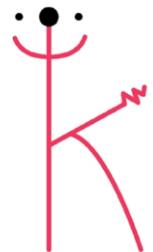


# 2026年度 【高等教育修学支援新制度】 による授業料減免について

学部学生（私費外国人留学生除く）対象  
(大学院生は対象外です。)



## **学部学生(私費外国人留学生除く)の授業料減免について**

**学部学生（私費外国人留学生除く）の授業料減免は、  
高等教育修学支援新制度（新制度）により実施して  
います。**

この制度は、日本学生支援機構給付奨学生の支給及  
び授業料減免の支援を受けることができるもので、

**日本学生支援機構にて給付奨学生に採  
用された者（多子世帯支援の対象者と  
して認定された者を含みます）は、授  
業料の減免を受けられます。**

**授業料減免を希望する学生は、  
日本学生支援機構給付型奨学生に申請し、  
併せて授業料減免の申請をしてください。**

# 高等教育修学支援新制度（新制度）とは…

## 対象者

- 学部学生（日本人、永住者等）
- 住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯の学生
- 多子世帯の学生

## 支援内容

- 授業料減免
- 給付奨学金の支給

※家計基準を満たしていない場合は、給付奨学金は支給対象外となります。

## 支援対象者 の要件

- 学業成績等に関する要件
- 家計の経済状況に関する要件 等

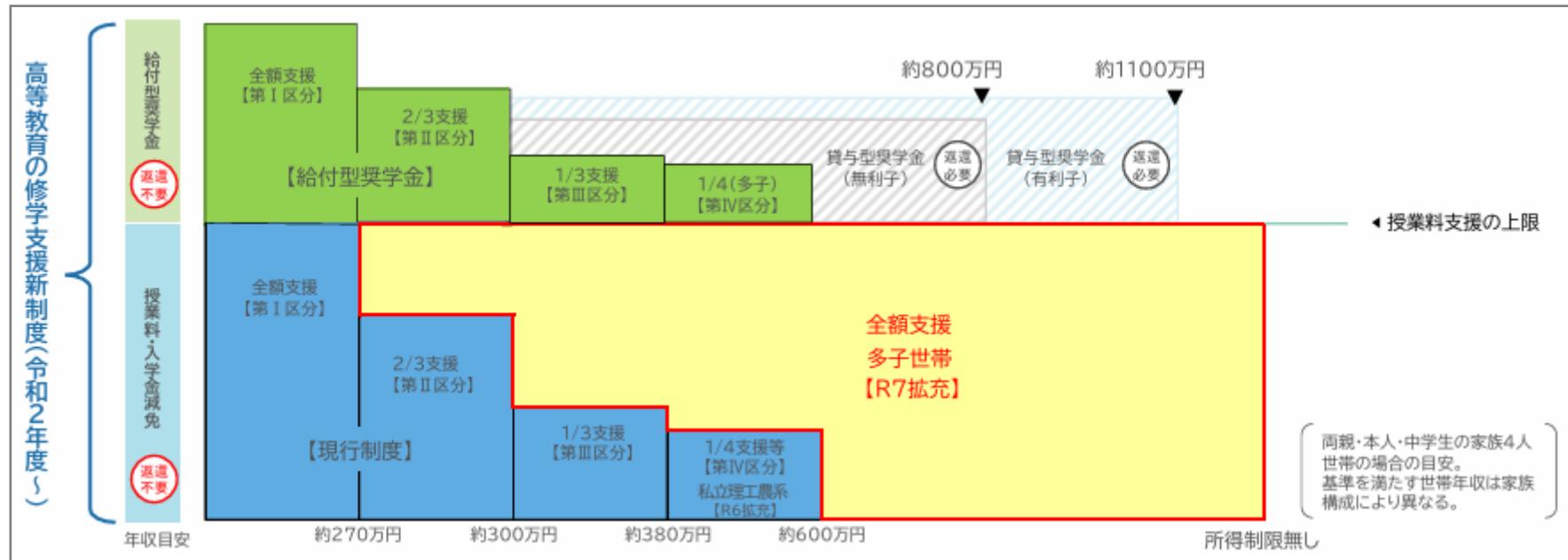


2025年度より多子世帯への授業料等無償化の支援が始まりました。  
支援を受けるには、日本学生支援機構給付奨学金の在学採用（新規申請）での申し込みが必要です。

# 新制度のイメージ図

給付奨学金は日本学生支援機構へ、  
授業料減免は大学へ、  
それぞれ申請してください！

○高等教育の修学支援新制度における多子世帯支援のイメージ（文部科学省資料から抜粋）



<対象>住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生、多子世帯の学生

※多子世帯：扶養する子の数が3人以上いる世帯

# 高等教育の修学支援新制度の対象となる学生の認定基準について

## 1. 家計に係る基準（収入基準・資産基準）

【所得】住民税の市町村民税の所得割額が

第Ⅰ区分（標準額の支援）	100円未満
第Ⅱ区分（標準額の2/3支援）	100円以上～25,600円未満
第Ⅲ区分（標準額の1/3支援）	25,600円以上～51,300円未満
第Ⅳ区分（標準額の1/4支援）	51,300円以上～154,500円未満 ※多子世帯

※2025年度から、多子世帯への授業料等無償化の支援が始まりました。

【資産】学生及びその生計維持者の保有する資産の合計額が5,000万円未満

（多子世帯の授業料等減免の場合は3億円未満）

認定基準については簡易的に記載していますので、詳細は日本学生支援機構ホームページおよび給付奨学金案内で確認してください。

## 2. 学業成績等に係る基準（採用時）

【入学後1年を経過していない人】

- ① 高校等の評定平均値が3.5以上であること。または、
- ② 入学試験の成績が上位1/2以上であること。または、
- ③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を、学修計画書により確認できること。

【入学後1年以上を経過した人】

- ① G P A（平均成績）等が上位1/2以上であること。または、
- ② 修得単位数が標準単位数以上であり、かつ将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を、学修計画書により確認できること。（※標準単位数＝卒業必要単位数／修業年限×在学年数）

## 3. 国籍・在留資格に関する要件

- ◆ 日本国籍を有すること。→ 留学生は対象外

## 4. 大学等に進学するまでの期間に関する要件

- ◆ 高校等を初めて卒業した年度の翌年度の末日から、大学に入学した日までの期間が2年を経過していない者

→ 3浪生は対象外、2浪生までは資格あり

# 申請対象者について

## 対象者

2026年度前期分授業料減免を希望する**学部学生**（私費外国人留学生を除く）

## 支援内容

### ● 多子世帯でない学生

採用された支援区分（第Ⅰ～Ⅲ区分）に応じて、給付奨学生の支給と授業料の減免が受けられます。（※給付奨学生の採用条件を満たさず対象外となつた方は、授業料減免も受けられません。）

### ● 多子世帯の学生

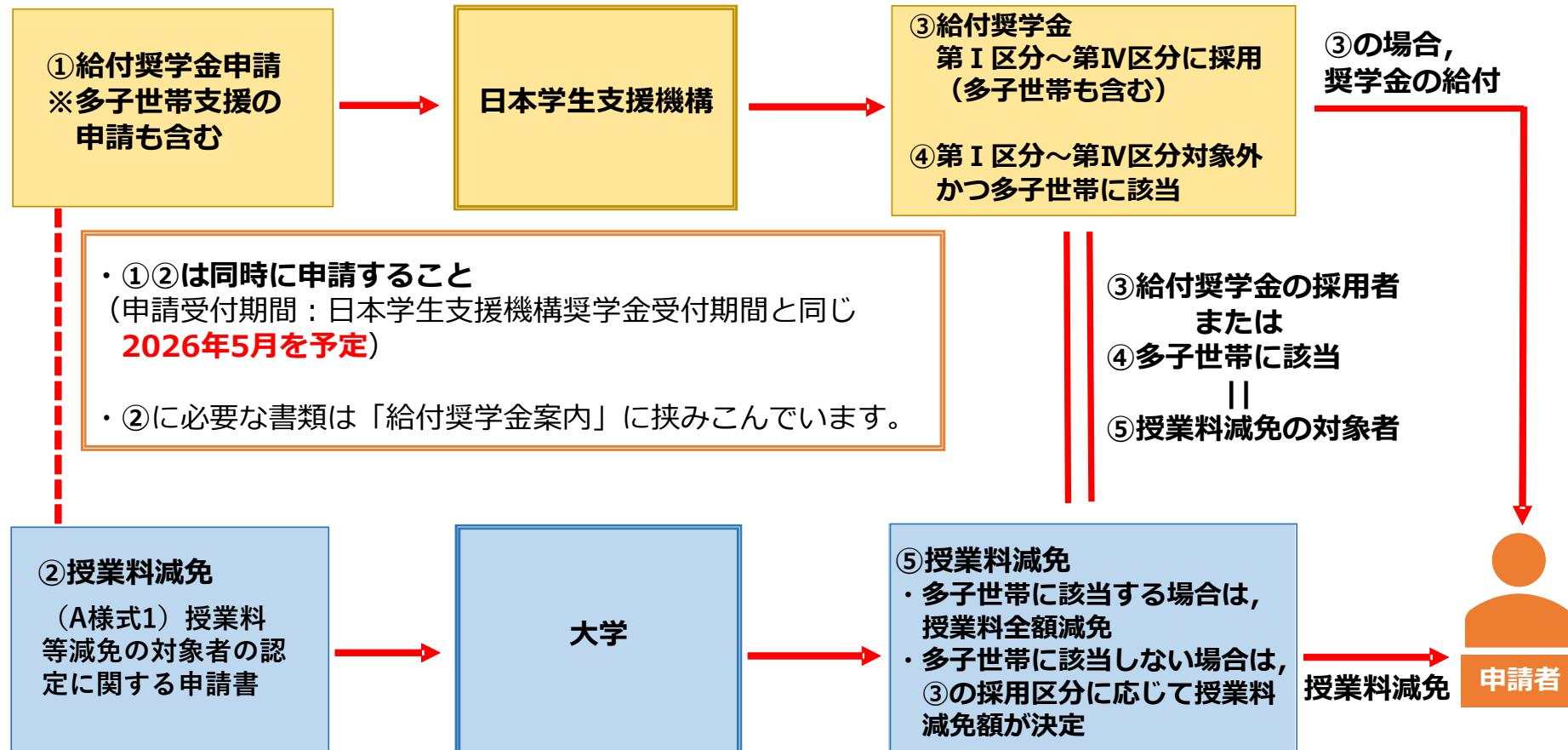
授業料の全額減免が受けられます。支援区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）に応じて、給付奨学生が支給されます。第Ⅰ～Ⅳ区分に該当しない場合は、給付奨学生は支給対象外となります。

## 申請手続

日本学生支援機構給付奨学生と授業料減免の**両方を申請すること**。

# 給付奨学金在学採用（新規申請）および授業料減免申請の流れ

## 新制度（給付奨学金在学採用 + 授業料減免）申請の流れ



**①と②は必ず両方を申請してください！**